



コツコツ とことん

大仙市立太田中学校
令和3年4月6日
NO. 3



うらかに たくましく ～耕し 萌えたち みのらせ さきみだる～

太中生への期待～始業式～

始業式の生徒発表の後、全校生徒に次のような話をしました。具体的な願いや今年度の目指す姿については、全校集会で、子どもたちにお話しします。

私たちは、昨年多くの制約の中で過ごさなければいけない特別な年を経験しました。穏やかな日はほとんどなく、雨や嵐の日ばかりだったような気がします。このままどうになってしまうのかと心配し、不安が募る日々の連続であったかも知れません。

でも、時間は確実に経過しています。戻すことはできません。ならば気持ちを切り替え、withコロナ第1世代として、急激な変化に対応し、さらなる飛躍の礎を作る新たなスタートを切りましょう。

今日は令和3年度のスタートの日、太田中学校の元日に当たる節目の日です。

我が太田中学校は、今年度、創立60年目の年、60周年を目前にした大事な年を迎えました。そこで、これまでの伝統を継続し、数々の栄光を自信にしながらも、新たな創造への挑戦の年、3C(Continue Create Challenge)年と位置付け、新たな目標を掲げ、これまでの活動や環境等を点検しながら、新しい活動も加え、これからの時代に必要な力を、園や小学校、お家の方々・地域の皆様のお借りしながら育てていきたいと考えています。

そのために、皆さんに期待すること、望むことは新入生が入学し、今年度の全校生徒がそろっての全校集会で話をすることにします。

そこで、令和3年度のスタートに当たり、一つに絞ってお話します。

「コツコツ」という言葉にどんなイメージをもちますか？(何名かの生徒に聞きました)

次に、「とことん」という言葉のイメージはどうですか？(何名かの生徒に聞きました)

いろいろな捉え方がありますね。地味、暗い、難儀と捉える人もいるかも知れません。

では、中学校とはどんなところでしょう？

私は、夢や目標、自分の目指す姿を強く具体的にもち、どのように近付いていくかを考え実行していくところだと思っています。そのために勉強があり、部活動があり、様々な活動があると思うのです。

その自分の夢や目標、目指す姿の実現のために必要なことは何でしょう？(何名かの生徒に聞きました)

誰かが何とかしてくれるわけではなく、自分で努力することが必ず必要になります。努力の仕方はどうでしょう？先ほどの言葉を思い出してください。

「コツコツ」「とことん」努力することが実現に必要なこと、「コツコツ」と「とことん」はとても前向きな行動を表す言葉なのです。

そして、この前向きな行動を表す「コツコツ」「とことん」とは、まさに、本校の校訓「継続」と「徹底」の実践に他ならないのです。

私の机の上の卓上日めくりカレンダーの次のような言葉が書いてあります。

「幸せは準備された心に訪れる」「嫌いなことは賢くなるチャンス」「一番強いのは続ける才能」今年度、これからどんな1年になるのかとても楽しみです。

自分次第で大きく成長することができる1年です。迷った時には原点に戻る、太田中の原点は「継続と徹底」。「継続と徹底」の教えの実践に期待しています。

